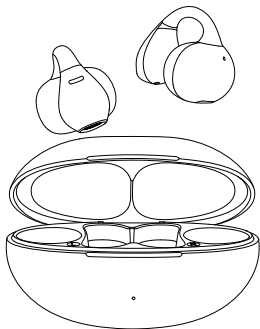


ワイヤレスイヤホン **F308**

取扱説明書



この度は、Earaku製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ・本製品を正しく安全にお使いいただくため、取扱説明書をよくお読みください。
- ・使用前に必ず「安全上の注意」をお読みください。
- ・保証書は『お買い上げ日・販売店名』などの記入を確認し、取扱説明書と共に大切に保管してください。

目次

保証書	1
付属品	2
お手入れ	2
安全上のご注意	2
充電する際のご注意	7
廃棄の際のお願い	7
使用上のご注意	8
内蔵無線機器のご使用について	9
各部の名称	11
マルチボタン操作について	12
基本操作 — 電源	13
基本操作 — 接続	14
ペアリングリセット	15
故障かな?と思ったら	16
商品仕様	18
アフターサービス	19

保証書

本保証書は、お買い上げ日から下記の期間内に故障が発生した場合、保証内容に基づき無償修理を行うことを約束するものです。状況により、無償で新品と交換させていただく場合もございます。ご記入いただいた個人情報は、弊社のアフターサービス専用に使いたします。

品番	Earaku-F308		
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間		
お買い上げ日	年	月	日
お客様情報	ご住所 _____		
	氏名 _____ 様		
	電話番号 () - _____		
販売店情報	住所・販売店名 _____		
	電話番号 () - _____		

付属品

付属品をご確認ください。

- L/Rイヤホン本体
- 充電ケース
- Type-C充電コード
- 取扱説明書



•包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理してください。

お手入れ

•汚れがひどい場合は、水に浸した布をよく絞ってから拭き、その後、乾いた布で仕上げてください。

※ ベンジン、シンナー、アルコール、台所用洗剤などの溶剤や化学薬品は、
外装ケースが変質や変色する恐れがあるため使用しないでください。

安全上のご注意

人への危害や財産の損害を防止するため、以下の注意事項を必ずお守りください。

■ 誤った使用による危害や損害の程度を以下のように区分しています。

△	危険	『死亡や重傷を負う恐れが大きい内容』です。
△	警告	『死亡や重傷を負う恐れがある内容』です。
△	注意	『軽傷を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容』です。

■ お守りいただく内容は、次の図記号で示しています。






禁止事項です



実行すべき内容です。

危険

-  本機は付属のUSBケーブルを使用し、指定の方法で充電してください。
指定外の方法で充電すると、電池の液漏れや発熱、破裂の原因になります。
 -  水のかかる場所(台所、洗濯場など)で使用しないでください。
台所、洗濯場などで使用すると感電の原因になります。
- 本機は充電式電池を内蔵しています**
-  火中投入、加熱、過熱状態での充電や放置はしないでください。
発火や破裂の原因となります。
 - 電子レンジで加熱しないでください。
 - 分解・改造をしないでください(製品廃棄時を除く)。発熱・発火・破裂の原因になります。


警告


異常や故障が発生した際は、直ちに使用を中止してください。


異常が見られたときは、USBケーブルを外してください。


例えば以下のような場合です


-  煙が出たり、異臭や異音がする。
 - 音が出ない。
 - 内部に水が入った。
 - USB端子が異常に熱い。
 - 本体に変形や破損がある。
- ※異常がある場合は、USBケーブルを外し、販売店または購入先にご相談ください。


-
-  内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたり濡らしたりしないでください。
ショートや発熱により、火災や故障の原因になります。
- 油煙や湯気、水しぶきが当たる場所や、湿気やほこりの多い場所で使用しないでください。
 - 機器のそばに水などの液体が入った容器や金属物を置かないでください。
 - 特にお子様には十分ご注意ください。
-


-  乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
誤ってケーブルを首に巻き付けると窒息の原因になります。
-

-  本機を使用時は、音量を上げすぎない。
過度な音量で長時間聞くと、聴力に影響を及ぼします。
-







-  乗り物運転中や、周囲の音が聞こえないと危険な場所で使用しないでください。
事故の原因になります。
特に踏切や駅のホーム、車道、工事現場などではご注意ください。
-


-  雷が鳴ったら使用(充電を含む)を中止し、USBケーブルを抜いてください。
感電の恐れがあります。
-


-  自動ドアや火災報知機などの自動制御機器の近くで本機を使用しないでください。
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼし、
誤作動による事故の原因になることがあります。
-


-  航空機内で使用しないでください。
本機からの電波が運航の安全に支障をきたす恐れがあります。
-

注意


-
-  病院内や医療用電気機器のある場所で使用しないでください。
本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼし、誤作動による事故の原因になることがあります。
-
-  心臓ペースメーカーを装着している方は、本機を装着部から15cm以上離してください。
本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
-
-  装着前に音量を下げてください。
突然大音量で音が流れ、耳を傷めることがあります。
•音量を上げる際は少しずつ大きくしてご使用ください。
-
-  肌に直接触れる部分に異常を感じた場合は、使用を中止してください。
そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
-
-  高温になる場所に放置しないでください。
機器表面や部品劣化するほか、火災の原因になることがあります。
•夏の締め切った自動車内、直射日光の当たるところ、ストーブの近くではご注意ください。
また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。
-
-  本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない。
落下すると、けがの原因になることがあります。
また、重さで外装ケースや部品が変形し、内部部品が破損すると、火事、故障の原因になることがあります。
-


-
-  **人が通る場所に置かないでください。**
USBケーブルが足に引っかかり、接続機器や本機が落下や転倒してけがの原因となることがあります。
-

-  **USBケーブルやコネクタを破損しないようにしてください。**
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、巻き付けたり、重い物を載せたり、束ねたりして、傷んだまま使用するとショートによる火災や故障の原因になることがあります。
•USBケーブルが故障した場合は、販売店（購入先）にご相談ください。
-

-  **USBケーブルを接続したまま移動しない**
接続した状態で移動すると、USBケーブルが傷つき、火災の原因になることがあります。また、引っかかってけがの原因になる場合もあります。
-

警告

-  **本機を磁気の影響を受けやすい機器に近づけないでください。**
本機の磁気により、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能なくなることがあります。また、心臓ペースメーカーなどの医療機器を使用している場合、機器の作動に影響を及ぼす可能性がありますので、本機を医療機器に近づけないでください。
医療機器への影響については、医師にご相談ください。
-

-  **使用中に気分が悪くなった場合は使用を中止する**
本機の使用、振動などで気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
-

充電するときの注意

本機やコネクタ、USBケーブルなどの部品が濡れた状態でUSBプラグを挿入しない。

濡れた状態でUSBプラグを挿入すると、本体やコネクタ、USBケーブルに付着した液体（上水、海水、清涼飲料水など）や異物によってショートが発生し、異常加熱や故障の原因となります。

廃棄の際のお願い

本機に内蔵されている充電式電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。本機を廃棄する際は一般ごみ（不燃ごみ）として廃棄せず、お住まいの市区町村の条例に従って処分してください。

危険

以下の安全上の注意をお読みください。

- 火の中に投入したり、加熱しないでください。
 - 釘で刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造しないでください。
 - 外装シールを破ったり、剥がさないでください。
 - 電子レンジやオープンなどで加熱しないでください。
 - 火のそばや直射日光が当たる場所、炎天下の車内など高温になる場所で充電・使用・放置しないでください。
 - 水中に投入しないでください。
- これらの取り扱いを誤ると、内蔵電池の液漏れ、発熱、発火、破裂が発生し、火災や周囲の汚損の原因となります。

警告

次の安全上のご注意は、内蔵充電式電池を取り出した時に適用されます。

- ❌ 取り外したねじなどは、乳幼児の手の届かない場所に置いてください。
誤って飲み込むと健康に悪影響を及ぼします。
•万が一飲み込んだ可能性がある場合は、すぐに医師にご相談ください。
-

- ❌ 電池が液漏れした場合、素手で触らないでください。
液が目に入った場合、失明の恐れがあります。
目をこすらずにきれいな水で洗った後、すぐに医師にご相談ください。
•液が皮膚や衣服に付着した場合、皮膚の炎症やけがの原因になるため、きれいな水で十分に洗い流し、医師にご相談ください。
-

- ※ 本機はリチウムイオン電池を内蔵しています。
製品を廃棄する場合以外は取り外さないでください。

使用上のご注意

■使用・保管場所について

- 本機は屋内(室内など)で使用してください。
- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、
温度が非常に高い場所で使用したり置いたりしないでください。
- ほこりの多い場所で使用したり置いたりしないでください。
- 振動の多い場所で使用したり置いたりしないでください。
- お風呂場など、湿気の多い場所で使用したり置いたりしないでください。

■取り扱いについて

- 落としたり、ぶつけたりなど強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- プラグの先端が汚れると、音途切れや雑音が入る場合があります。その際は、プラグやプラグアダプターの先端を柔らかい乾いた布で拭いてください。

内蔵無線機器のご使用について

■使用周波帯

本機は2.4GHz帯の周波数帯を使用します。

ほかの無線機器も同じ周波数帯を使用している可能性があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため。

以下の点にご注意ください。

使用上の注意

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1、この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2、万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の使用を停止してください。

■機器認定

- 本機は、電波法に基づく工事設計認証を受けた無線装置を搭載していますので、無線局の免許は不要です。ただし、以下の行為を行うことは、電波法で禁止されています。
- 分解、改造
- 定格銘板を消すこと

■使用制限

- 日本国内でのみ使用できます。
- ワイヤレス通信時に発生したデータ及び情報漏洩について、当社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

■使用可能距離

- 見通し距離10m以内でご使用ください。
- 障害物や干渉機器が近くにある場合、または人が間に入った場合、周囲の環境や建物の構造によって使用可能距離は短くなることがあります。
上記の距離は保証できませんのでご了承ください。

■他機器からの影響

- 磁場・静電気・電波障害が発生する場所で使用しないでください。
- 次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。
- 電子レンジ
- デジタルコードレス電話
- 電波が反射しやすい金属物などの近く
- その他2.4GHz帯の電波を使用する機器の近く(ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など)
放送局などが近くにあり周囲の電波が強すぎると、正常に動作しないことがあります。

各部の名称

1-L/Rイヤホン本体

2-充電ケースのインジケータ

3-電源/マルチボタン

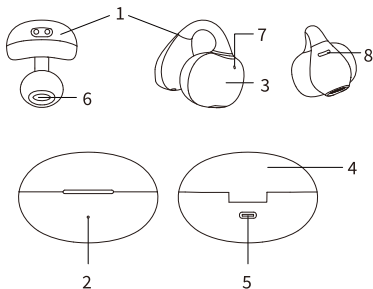
4-充電ケース

5-USB TYPE-C充電口

6-サウンド

7-イヤホンのインジケータ

8-マイク



マルチボタン操作について

音楽モード

一時停止・再生	音楽再生時に、L/R側のマルチボタンを2回連続でタッチすると、音楽を一時停止・再生します。
次の曲	音楽再生時に、R側のマルチボタンを1秒以上長押しすると、曲送ります。
音量上がる	音楽再生時に、R側のマルチボタンをタッチすると、音量をあげます。
音量下がる	音楽再生時に、L側のマルチボタンをタッチすると、音量を下げます。
前の曲	音楽再生時に、L側のマルチボタンを1秒以上長押しすると、曲戻ります。

通話モード

電話の応答	L/R側のマルチボタンを2回連続でタッチすると、電話に応答します。
電話を切る	L/R側のマルチボタンを2回連続でタッチすると、電話を切ります。
電話拒否	L/R側のマルチボタンを2秒以上長押しすると、電話を拒否します。

音声アシスタント

ペアリング完了後、L/R側のマルチボタンを3回連続でタッチすると、Siriなどの音声アシスタントを操作できます。

基本操作 — 電源

1-本機の電源を入れる

片方またはL/R両方のイヤホンを充電ケースから取り出すと、自動的に電源が入ります。青・白色の指示ランプが点滅し、ペアリング待機中の状態です。

※ L/R側のマルチボタンを2秒以上押すことで、イヤホンの電源をON/OFFできます。

2-電池残量の確認

イヤホンの電池残量の確認

イヤホンの電池残量が少なくなると、音声ガイダンスで「バッテリーが少なくなりました。充電してください」と通知されます。このメッセージが流れたら、早めに充電してください。

電池の残量が完全なくなると、音声ガイダンスで「電源が切れました」と通知され、イヤホンの電源が自動的に切れます。

※ スマートフォンの画面上に、イヤホンの電池残量を示すアイコンが表示されます。

デバイスのシステムにより電池表示アイコンの形状は異なる場合があります。

以下はその例の一つです。

例: 赤枠内に表示される電池残量アイコンが10%以下の場合には充電が必要です。

例1



例2



3-充電する

電池が不足した場合は、イヤホンを充電ケースに取り戻して充電してください。

指示ランプの表示状態

充電中: 指示ランプが点灯します。

充電完了後: 指示ランプが消えます。

基本操作 — 接続

1-ワイヤレスイヤホン(ペアリング)を接続する

電源を入れるとイヤホンは自動的にペアリングモードに入り、LED指示ランプが青・白で交互に点滅します。

スマートフォンのBluetooth設定から「Earaku-F308」を選択してペアリングしてください。
スマートフォンでのペアリング方法の例：

Step1

『設定』⇒『Bluetooth』のをタップした後、
『Bluetooth機能』を「オフ」から「オン」にします。
Bluetoothに接続できるデバイスの一覧が表示されます。

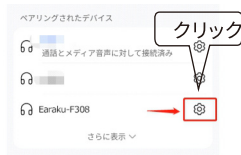


Step2

デバイスの一覧から「Earaku-F308」を選択すると、
接続が完了し、「接続済み」と表示されます。

2-Androidシステムデバイス(スマホ、タブレットなど)と接続する場合

Androidシステムデバイスと本機を接続する際、お使いの環境やOSによっては、
ペアリング後にスマートフォンのサウンド設定を変更する必要があります。



1-ペアリング済みデバイス「Earaku-F308」右側の設定アイコンをタップします。

2-『スマートフォンと音量を同期』をオンに設定します。

•一度スマートフォンから「Earaku-F308」の接続が削除された場合やスマートフォンを再起動した場合、スマートフォンの仕様により設定が変更されることがあります。その場合は、再度ペアリングと音量同期設定を行ってください。

3-2台のデバイスを同時に接続

Step1

Aのペアリングを完了後、AデバイスのBluetooth設定をオフにします。

Step2

Bのデバイスをペアリング接続します。

Step3

そして、AデバイスのBluetooth設定をオンに戻します。

Step4

2台のデバイスが自動的に同時接続される状態になります。

ペアリングリセット

充電ケースからイヤホンを取り出して、ペアリングしていない状態で、マルチボタンを連続5回タッチして、提示音が出たら、イヤホンのペアリング履歴が全て消去されます。

※ 両耳のイヤホンは同じ操作を行う必要があります、ご確認ください。

故障かな?と思ったら

使用中に不具合が生じた場合、修理依頼の前に本書をお読みいただき、以下の点をご確認ください。

状態	考えられる原因	処置
イヤホンが充電できない	<ul style="list-style-type: none">• ケースのバッテリーが不足している	<ul style="list-style-type: none">• 充電ケーブルで充電してください。
イヤホン本体の電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">• バッテリー残量がない	<ul style="list-style-type: none">• ケースに収めて充電してください。
電源が切れた	<ul style="list-style-type: none">• バッテリー残量が不足している• 5分以上ペアリングが完了しない	<ul style="list-style-type: none">• 充電してください。• マルチボタンを3秒以上長押し、またはケースに戻して蓋を開閉して起動してください
音楽が聞こえない	<ul style="list-style-type: none">• デバイスがペアリングされていない• デバイスがマナーモードになっている• 音源ソフトが一時停止中	<ul style="list-style-type: none">• ペアリング状態を確認してください• マナーモードを解除してください• 一時停止を解除してください
ペアリングができない	<ul style="list-style-type: none">• 別の(機器)デバイスに接続されている• Bluetooth機器が離れすぎている• サーチモードになっていない	<ul style="list-style-type: none">• ペアリング不明の場合はリセットし、改めてペアリングします。• 別の(機器)デバイスから解除し、再びペアリングしてください。• Bluetooth機器から約10m以内の、障害物のない場所で使用してください。• 電源を入れ、「青・白」インジケーターが点滅した場合はペアリングモードになります。

状態	考えられる原因	処置
音量が小さい	<ul style="list-style-type: none"> •音量が小さく設定されている •音量を最大にしても、音が小さいと感じる •通話中の音量が小さい 	<ul style="list-style-type: none"> •音量+ボタンで音量を調節してください。 •Androidデバイスの場合、ペアリング一覧の「Earaku-F308」より「設定」をタップし、「スマートフォンと音量を同期」をONに設定して音量を同期してください
音が歪む	<ul style="list-style-type: none"> •音量を上げ過ぎている 	<ul style="list-style-type: none"> •音量を下げてください。
音が途切れる	<ul style="list-style-type: none"> •接続しているBluetooth機器でアプリなどが多数動作している 	<ul style="list-style-type: none"> •動動作アプリを少なくしてください
通話終了時にボタンで終了できない	<ul style="list-style-type: none"> •一部のアプリとの互換性に問題がある可能性 	<ul style="list-style-type: none"> •接続済みのデバイス側で操作が必要です
音漏れ	<ul style="list-style-type: none"> •オープンイヤータイプのため 	<ul style="list-style-type: none"> •通常、音量を50%以下に設定してご使用ください

商品仕様

型番	Earaku-F308
BT規格	V5.4
通信距離	見通し通信距離約10m(障害物がない場合)
技適番号	 210-202334
質量	イヤホン本体約5.3g*2、充電ケース約38g
電池容量	イヤホン本体50mAh*2、充電ケース400mAh
充電時間	約1.5時間
充電式	USB Type-C充電式
連続使用時間	音楽モード約12時間(音量は35%以下の場合)
	通話モード約8時間(音量は35%以下の場合)
梱包パッケージ	イヤホン本体*2、充電ケース、USB Type-C充電コード、取扱説明書

アフターサービス

上記質問に当たらない場合、QRコードをスキャンして、お問い合わせ内容をご記入ください。
初期不良が発生した場合は、迅速に交換など対応いたします。

Email: support@earaku.com

営業時間: 平日10:00~18:00(土日祝日、年末年始を除く)

